

第4回サッカー ルールテスト（課題）

学年・氏名を入力後、各問いに答えてください。

学年を選択してください。 *

- ☐ 1年生
- ☐ 2年生
- ☐ 3年生

氏名を入力してください。 *

記述式テキスト（短文回答）

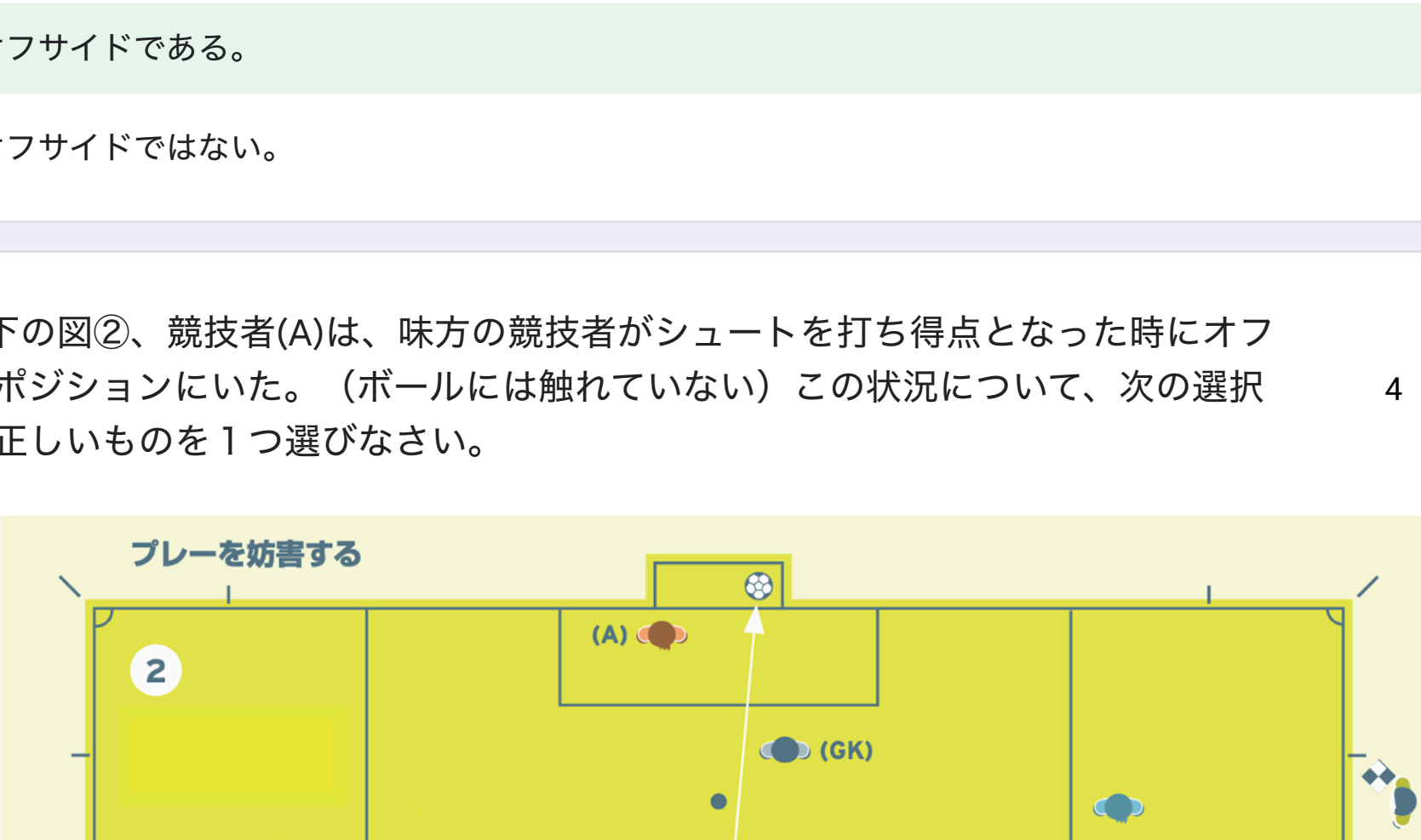
オフサイドの解釈について
2019/20 翻訳：日本サッカー協会より一部引用。

※Laws of the Game

【オフサイドポジション】について

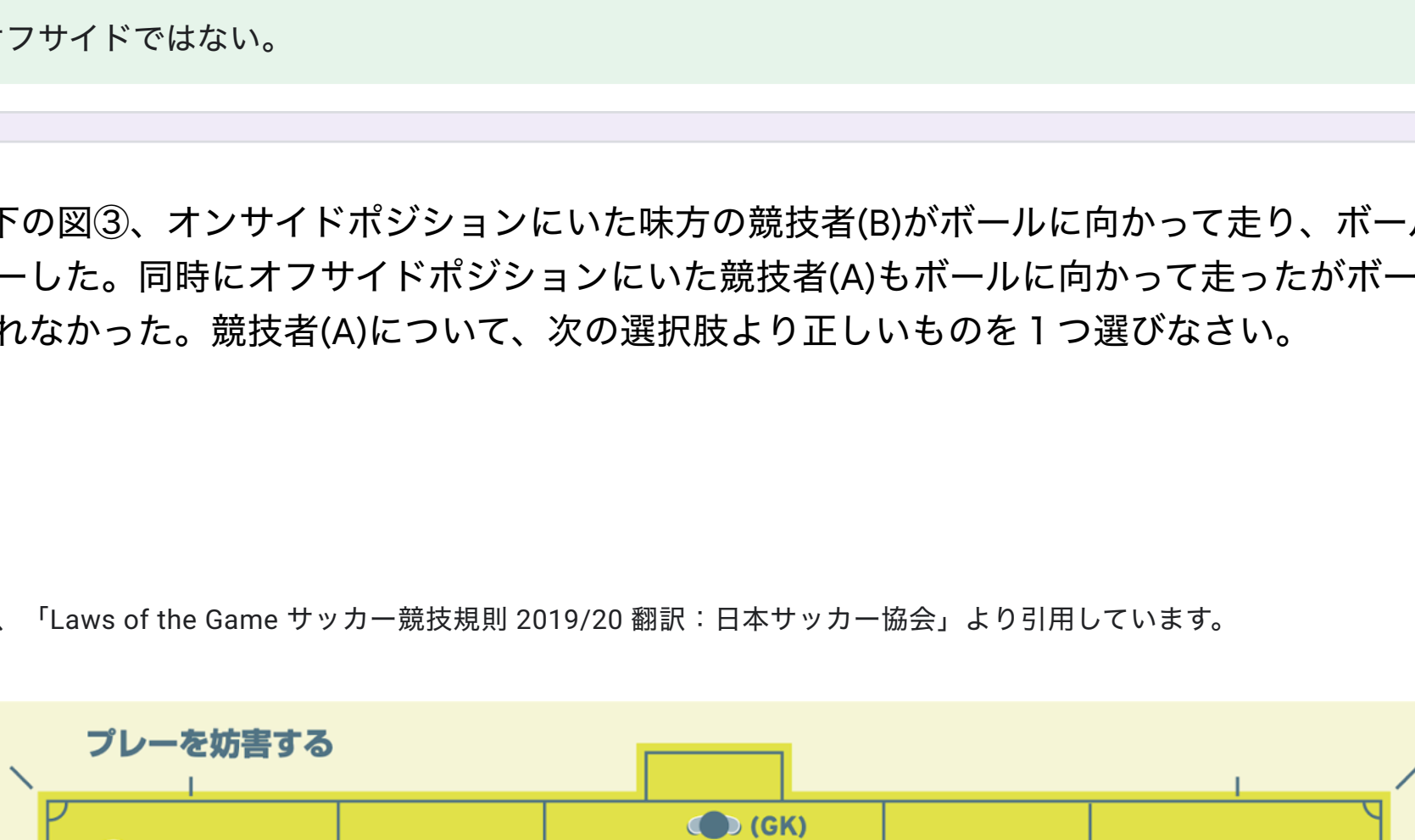
- ①オフサイドポジションにいないことは、反則ではない。
②競技者は、次の場合、オフサイドポジションにいないことになる。
1) 頭、胴体、または足の一部が、相手競技者の(PAフューライン上を除いた)ハーフコート内にある状況において、その競技者の頭、胴体、または足の一部でも、ボールおよび後方から2人の相手競技者より相手競技者のゴールラインに近い場合。（ゴールキーパーを含むすべての競技者のおおび類は含まない。）
2) 競技者は、後方から2人目の相手競技者、または最後方にいる2人の相手競技者と同じレベルにいる場合はオフサイドポジションにいないことになる。
【オフサイドの反則】について
①ボールが味方競技者によってプレーされたか触れた瞬間にオフサイドポジションにいる競技者は、次のいずれかによってそのときのプレーにかかわっている場合にのみ罰せられる。
1) 味方競技者がパスした、または触れたボールをプレーする。あるいは触れることによってプレーを妨害する。
2) 次のいずれかによって相手競技者を妨害する。
・明らかに相手競技者の視線をさえぎることによって相手競技者がボールをプレーする、またはプレーする可能性を妨げる。
・ボールに向かってうごくと相手競技者に挑む。
・自分の近くにあるボールを明らかにプレーしようとして試みており、この行動が相手競技者に影響を与える。
・相手競技者がボールをプレーする可能性に影響を与えるような明らかに行動をとる。
・その位置にいることによって利益を得る、または相手競技者を妨害する。
（利益を得るとは・・・ゴールポスト、クロスバー、審判員または相手競技者からはね返った、あるいはそれらに当たって方向が変わったボールをプレーする、あるいは相手競技者によって意図的にセーブされたボールをプレーするなど）
・オフサイドポジションにいる競技者が相手競技者からボールを受けたとき、その相手競技者が意図的にボールをセーブした場合。（セーブとは、ゴールに入りそうなお、またはボールに近づいたボールを競技者(ペナルティエリア内にあるG Kを除く)が手または腕以外のいずれかの部分を用いて止める、あるいは止めようとする。）
【オフサイドの反則ではないケース】
競技者が次のことからボールを直接受けたとき、オフサイドの反則にはならない。
①ゴールキック
②スローイン
③コーナーキック

問1 下の図①、オフサイドポジションにいた競技者(A)は、味方の競技者からパスを受けた。この状況について次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 4 点 数



- ☒ オフサイドである。
- ☐ オフサイドではない。

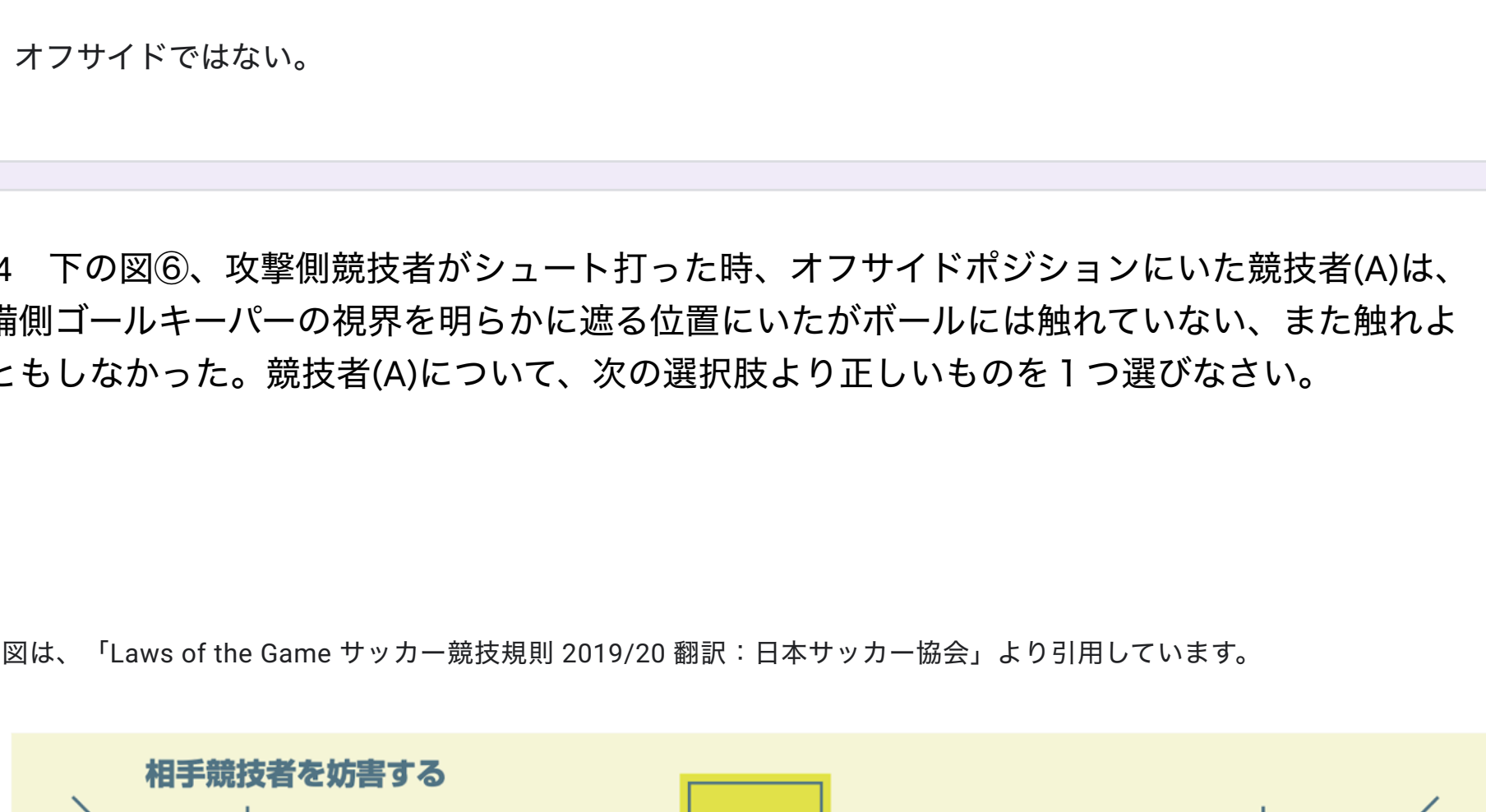
問2 下の図②、競技者(A)は、味方の競技者がシュートを打ち得点となった時にオフサイドポジションにいた。（ボールには触れていない）この状況について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 4 点 数



- ☐ オフサイドである。
- ☒ オフサイドではない。

問3 下の図③、オンサイドポジションにいた味方の競技者(B)がボールに向かって走り、ボールをプレーした。同時にオフサイドポジションにいた競技者(A)もボールに向かって走ったがボールには触れなかった。競技者(A)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 *

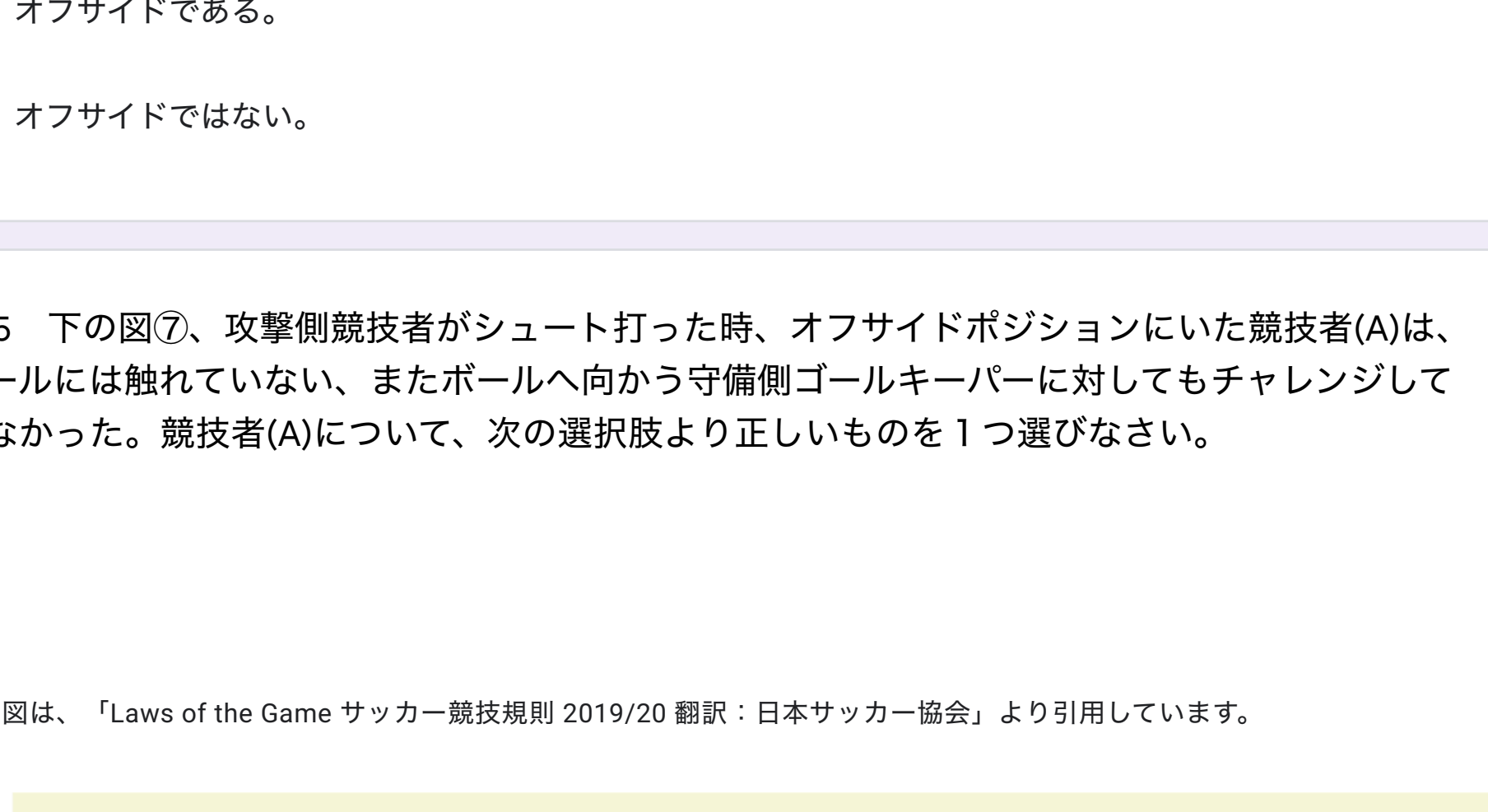
下の図は、「Laws of the Game サッカー競技規則 2019/20 翻訳：日本サッカー協会」より引用しています。



- ☐ オフサイドである。
- ☐ オフサイドではない。

問4 下の図④、攻撃側競技者がシュート打った時、オフサイドポジションにいた競技者(A)は、守備側ゴールキーパーの視界を明らかに遮る位置にいたがボールには触れていない、また触れようとしなかった。競技者(A)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 *

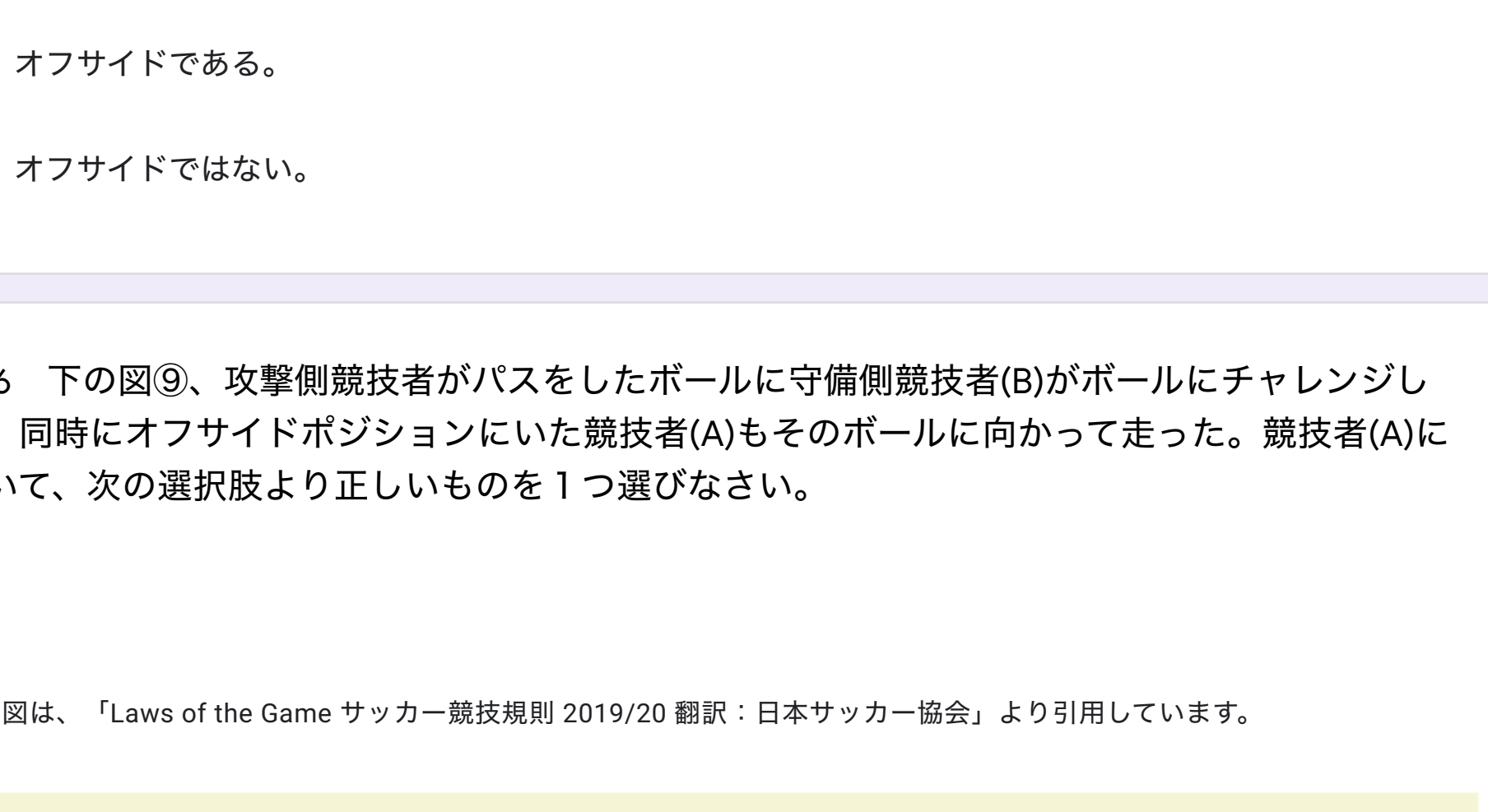
下の図は、「Laws of the Game サッカー競技規則 2019/20 翻訳：日本サッカー協会」より引用しています。



- ☐ オフサイドである。
- ☐ オフサイドではない。

問5 下の図⑤、攻撃側競技者がシュート打った時、オフサイドポジションにいた競技者(A)は、ボールには触れていない、またボールへ向かう守備側ゴールキーパーに対してもチャレンジしていなかった。競技者(A)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 *

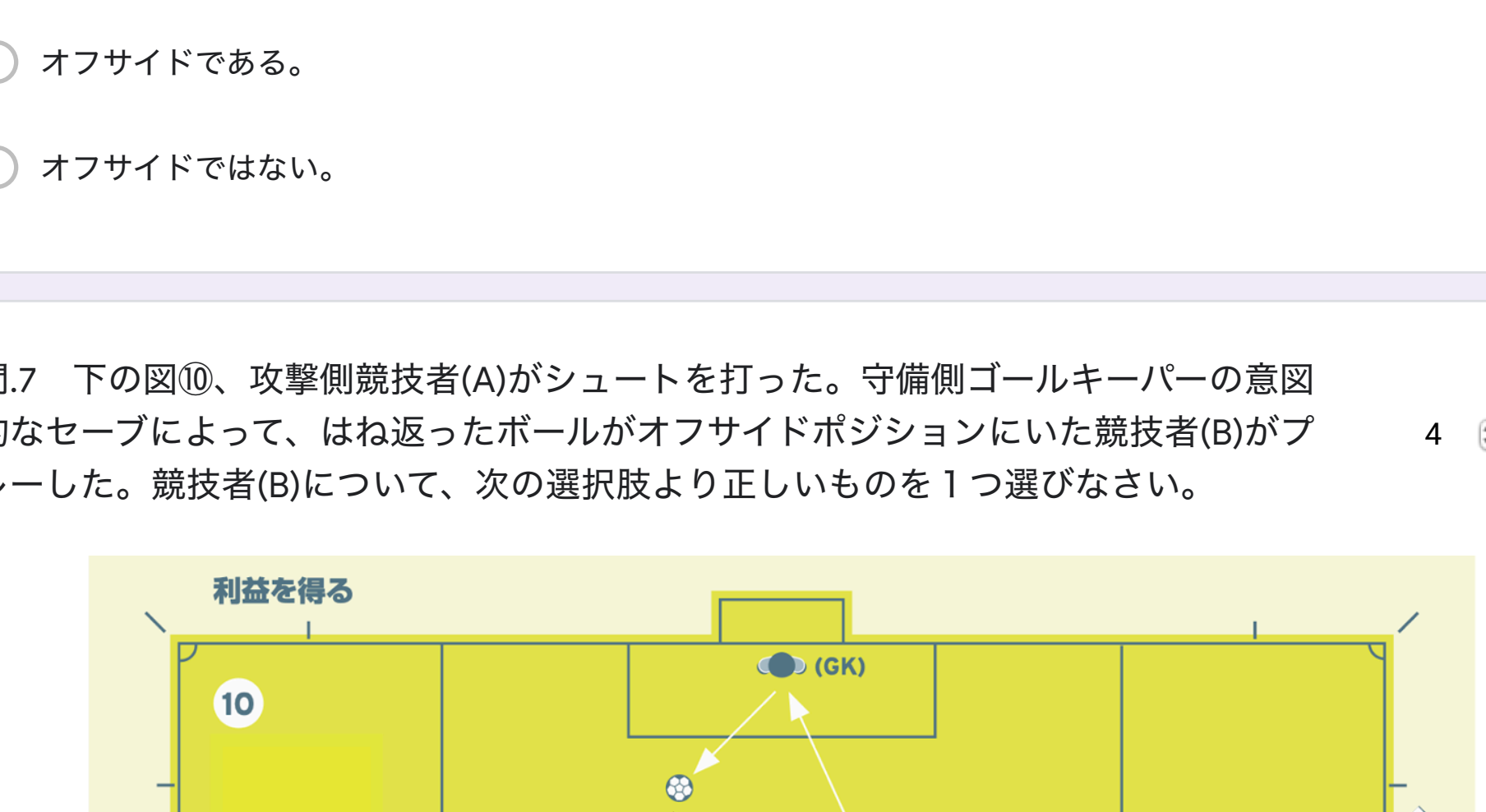
下の図は、「Laws of the Game サッカー競技規則 2019/20 翻訳：日本サッカー協会」より引用しています。



- ☐ オフサイドである。
- ☐ オフサイドではない。

問6 下の図⑥、攻撃側競技者がパスをしたボールに守備側競技者(B)がボールにチャレンジした。同時にオフサイドポジションにいた競技者(A)もそのボールに向かって走った。競技者(A)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 *

下の図は、「Laws of the Game サッカー競技規則 2019/20 翻訳：日本サッカー協会」より引用しています。



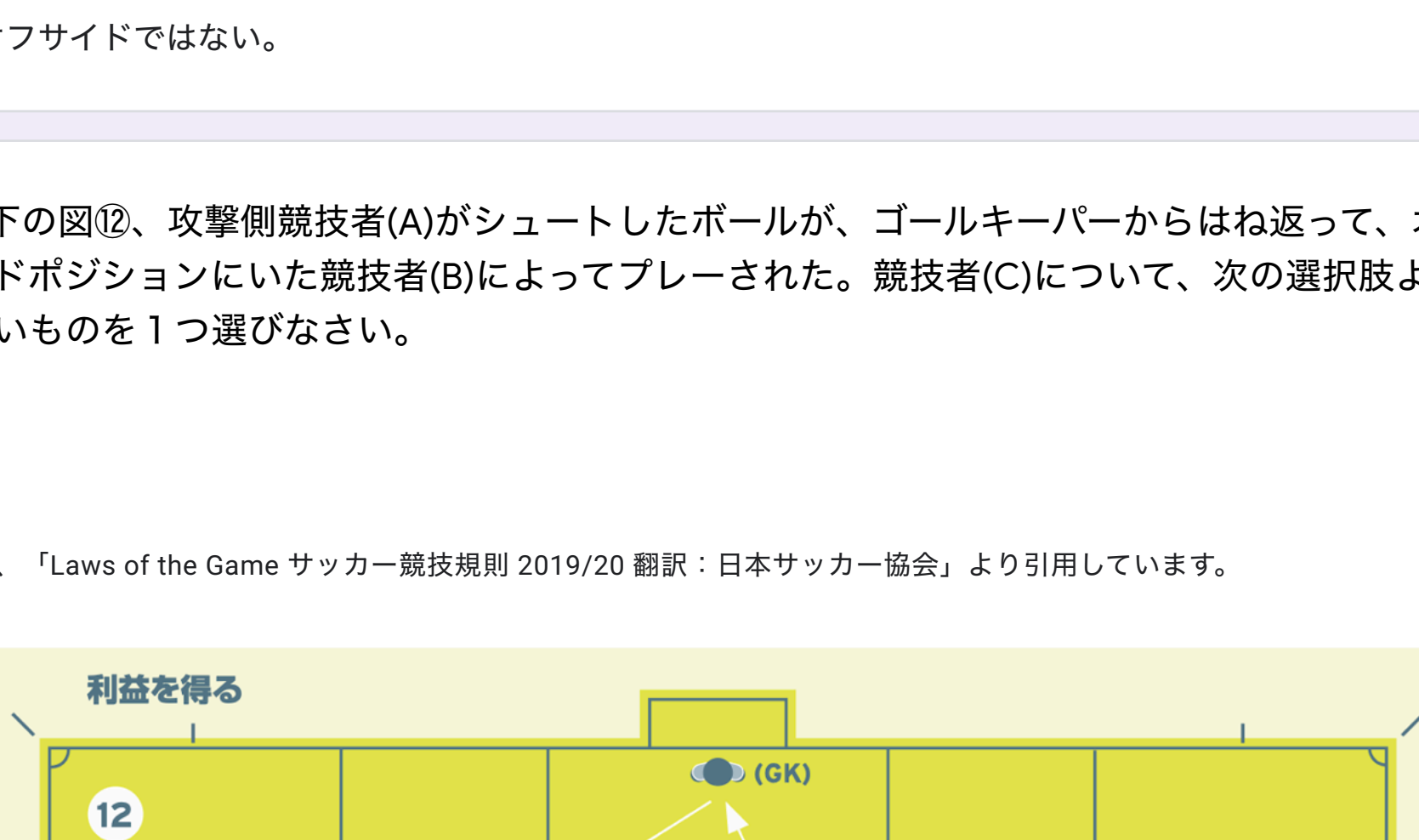
- ☐ オフサイドである。
- ☐ オフサイドではない。

問7 下の図⑦、攻撃側競技者(A)がシュートを打った。守備側ゴールキーパーの意図的なセーブによって、はね返ったボールがオフサイドポジションにいた競技者(B)がプレーした。競技者(B)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 4 点 数



- ☒ オフサイドである。
- ☐ オフサイドではない。

問8 下の図⑧、攻撃側競技者(A)がシュートを打った。守備側競技者(C)の意図的なセーブによってボールの飛び方向が変わり、オフサイドポジションにいた競技者(B)によってプレーされた。競技者(B)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 4 点 数



- ☒ オフサイドである。
- ☐ オフサイドではない。

問9 下の図⑨、攻撃側競技者(A)がシュートしたボールが、ゴールキーパーからはね返って、オンサイドポジションにいた競技者(B)によってプレーされた。競技者(C)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 *

下の図は、「Laws of the Game サッカー競技規則 2019/20 翻訳：日本サッカー協会」より引用しています。



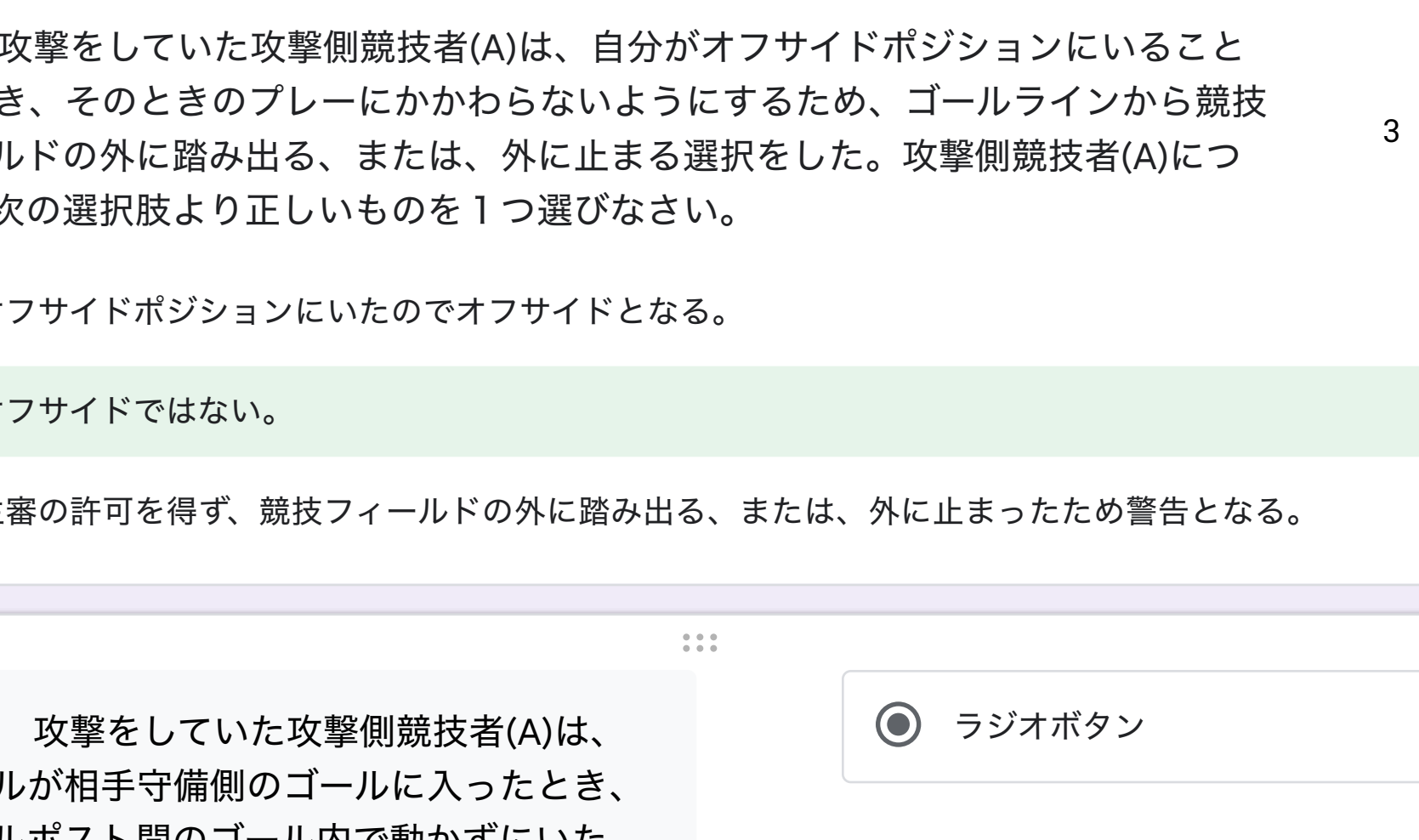
- ☐ オフサイドである。
- ☐ オフサイドではない。

問10 下の図⑩、攻撃側競技者(A)がシュートしたボールが、守備側競技者に当たりコースが変わった。そのボールを、オフサイドポジションにいた競技者(B)がプレーした。競技者(B)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 4 点 数



- ☒ オフサイドである。
- ☐ オフサイドではない。

問11 下の図⑪、オンサイドポジションにいた攻撃側競技者(B1)は味方競技者(A)からパスを受けドリブルで(B2)まで前進し、オフサイドポジションにいた味方攻撃側競技者(C)にパスをした。オフサイドポジションにいた攻撃側競技者(C)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 4 点 数



- ☐ オフサイドである。
- ☒ オフサイドではない。

問12 攻撃をしていた攻撃側競技者(A)は、自分がオフサイドポジションにいないことに気づき、そのときのプレーにかかわらないようにするため、ゴールラインから競技フィールドの外に踏み出る、または、外に止まったため警告となる。攻撃側競技者(A)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。 3 点 数

- ☐ オフサイドポジションにいたのでオフサイドとなる。
- ☒ オフサイドではない。
- ☐ 主審の許可を得ず、競技フィールドの外に踏み出る、または、外に止まったため警告となる。

問13 攻撃をしていた攻撃側競技者(A)は、ボールが相手守備側のゴールに入ったとき、ゴールポスト間のゴール内で動かずにいた。攻撃側競技者(A)について、次の選択肢より正しいものを1つ選びなさい。

下の図は、「Laws of the Game サッカー競技規則 2019/20 翻訳：日本サッカー協会」より引用しています。

- ☐ オフサイドとなる。 ✕
- ☐ オフサイドにはならず、得点が認められる。 ✓ ✕
- ☐ 選択肢を追加 または 「その他」を追加

🔍 解答案を作成 (3ポイント) 📄 🗑️ 必須 🌐